

2011年7月6日

株式会社 リチウムエナジー ジャパン
株式会社 GSユアサ

**リチウムイオン電池 順調に生産拡大
三菱自動車改良型「i-MiEV」の「G」グレードに継続採用決定！！**

株式会社 リチウムエナジー ジャパン(社長:小野 勝行、本社:京都市南区。以下、LEJ社)が製造・販売しておりますリチウムイオン電池「LEV50」が、三菱自動車工業株式会社(社長:益子 修、本社:東京都港区。以下、三菱自動車)殿から発売が予定されております新世代電気自動車「i-MiEV(アイ・ミーブ)」のより長距離走行可能な上級グレード「G」(電池容量16kWh)に採用されることが決定いたしました。従来の「i-MiEV」から継続してLEJ社製のリチウムイオン電池が搭載されることとなります。また、三菱自動車殿が2011年末に発売を予定しています軽商用電気自動車「MINICAB - MiEV」のより長距離走行可能なグレード(電池容量16kWh)への搭載も決定しております。

LEJ社のリチウムイオン電池は2009年6月に草津工場で量産を開始し、改良を加えながら品質を向上させ、大きなトラブルもなく生産量を毎年拡大させております。来年4月には建設中の栗東工場を稼働させ、来年度LEJ社は5万台分のリチウムイオン電池を生産、出荷する予定です。

LEJ社のリチウムイオン電池は2009年6月に三菱自動車殿の「i-MiEV」に搭載されて以来、PSA・プジョーシトロエン殿の「iOn」、「C - Zero」に採用されているほか、三菱自動車殿の「MINICAB - MiEV」(電池容量16kWh)や、PSA・プジョーシトロエン殿の電気自動車「Partner」、「Berlingo」への搭載も決定しており、今後もさらなる採用車種の拡大を狙っています。

GSユアサグループは10年以上にわたり航空・宇宙などの特殊用途、無人搬送車や鉄道用回生エネルギー吸収システムなどの産業用途などに大型リチウムイオン電池を納入しており、多くのノウハウや実績を蓄積しております。それらを最大限に活用することにより、大きな需要拡大が進んでいる電気自動車やハイブリッド自動車などへの車載用電池とともに、産業分野でも用途拡大を図り、これからも環境負荷低減に貢献してまいります。

【写真】

1. i - MiEV「G」



2. リチウムイオン電池セルとモジュール



【LEJ社のリチウムイオン電池生産能力】

年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
生産能力(年産)	1900台分	9000台分	18000台分	50000台分

生産能力はi-MiEV換算です。

【LEJ社の生産拠点概略】

工場	草津工場	京都工場	栗東工場
所在地	滋賀県草津市	京都市南区 (GSユアサ本社内)	滋賀県栗東市
年間生産量 (i-MiEV換算台数)	6800台	11000台	50000台
出荷開始時期	2009年6月	2010年12月	2012年4月

【LEJ社の概要】

1.社名	株式会社 リチウムエナジー ジャパン
2.設立	2007年12月12日
3.本社所在地	京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1
4.資本金	85億円
5.出資比率	株式会社 GSユアサ 51% 三菱商事株式会社 41.9% 三菱自動車工業株式会社 7.1%
6.事業内容	大型リチウムイオン電池の開発・製造・販売

【この件に関するお客様からのお問い合わせ先】

株式会社 リチウムエナジー ジャパン 営業部

(2011年7月18日まで) TEL 075 - 312 - 0167

(2011年7月19日以降) TEL 077 - 551 - 4014

【この件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 GSユアサ 広報室

TEL 075 - 312 - 1214